

● 広報

おくび



2005

12

NO.614



季節

を訪ねて

vol.8

冬の蓄え

たくあん漬、青菜漬、おみ漬…。以前漬物工場で働いたことがあるという高橋次夫さん（大石沢）は、妻のキヨさんとともに、今年も畑でとれた野菜を丁寧に漬けていきます。冬の保存食として食されてきた漬物は、漬け方や味、色、形もその家によって異なる昔ながらの家庭の味です。

みんなの 広場

10/26

順調に進む工事現場 横川ダム現場見学会



平成二十年の完成を目指し
着々と工事が進む横川ダムの
現場見学会が、十月二十六日に
行われました。

この日は、下流の新潟県から
の参加者も含め約百三十人が
参加し、順調に進む工事現場で
ダムの建設方法や汚水処理施
設について説明を受けました。
ダム本体は、高さ約六〇・五
メートル、打設したコンクリート量は
約二十一万六千立方メートルとなり、
今年度のダム本体工事は十二
月上旬まで行われます。



11/13

パワーあふれる戦い 第33回地区対抗 婦人バレーボール大会



今年で二十回目を迎えた黒
沢峠まつりが、十月三十日、周
囲の木々が色づきはじめた黒
沢地区お祭り広場で開催され
ました。
祭りには、県内外から約二百
人が参加し、市野々側から、黒
沢までの約二・五キロに汗を流し
ました。越後街道十三峠の一つ
として江戸時代に整備された
といわれているこの黒沢峠敷
石道は、昭和五十五年、地元住
民の手により復元され、町の指
定文化財となっています。

10/31

いにしへの往来を偲ぶ 第20回黒沢峠まつり



十一月十三日、第三十三回
地区対抗婦人バレーボール大
会が、町民総合体育館で開催
されました。

この日は各地区から九チー
ムが参加、日頃の練習の成果
を発揮し、白熱した試合が展
開されました。

大会は、三チームずつの
リーグ戦で予選が行われた後、
決勝トーナメントで順位を競
いました。激戦の結果、沖庭
チームが四年ぶり七回目の優
勝を果たしました。

ーこの人に聞くー



小国高等学校
ライフ・クリエイト部部长
今盛 美紀さん

THE☆おかひじきピザ 食の甲子園おいしい山形推進機構賞

10月30日、山形市の山形学院高等学校で第1回食の甲子園山形大会が開催され、小国高等学校のライフ・クリエイト部がおいしい山形推進機構賞を受賞しました。部長の今盛美紀さん（荒沢）にお話をお伺いしました。

「ライフ・クリエイト部は、生活改善を目標に、裁縫や料理、ボランティア活動などを行っています。今回の大会には県内から97品の応募があり、最終審査は10品の料理で審査されました。私たちは、県内で採れる野菜を使用するというので、置賜の特産、おかひじきをピザの生地練りこみました。生地の上には蔵王カボチャや温海カブ、小国で生産されているモッテノホカなどの野菜をトッピングし、味も栄養も満点のピザが出来上がりました。自分たちでいろいろな料理を考えて作っていますが、なかなか町民のみなさんに紹介する場がないので、これからはお店で出してもらったりイベントに参加して紹介していきたいです。」



11/19

シイタケの菌打ち体験 親子森の体験教室

十一月十九日、親子森の体験教室が、役場及び大滝地内の森林で開催されました。この事業は、里山と触れ合う機会をつくることを目的として町が行ったもので、町内の親子二十三人が参加しました。森林組合の伊藤泰広利用課長からきのこの種類などについて説明を受けた後、シイタケの菌打ちを体験しました。菌を打った木は大滝地内の町有地に運ばれ、来年には収穫の体験も予定されています。



11/19

快進の技次々と 白い森杯柔道大会2005

白い森杯柔道大会2005（多勢信人大会会長）が、十一月十九日、町民総合体育館で開催されました。今年で三回目となるこの大会には、山形・新潟両県からあわせて八十チーム、約四百五十人の中学生が出場し、気合あふれる戦いが展開されました。団体戦が行われた後、県選抜対抗の試合も行われ、普段はライバル同士の選手たちも同じチームとして力を出し合いました。



小中高一貫教育5年目の成果

～平成17年度子ども議会を開催～



活発に質問や意見を述べる子ども議員

今年で五回目を迎えた白い森子ども議会が、十一月十八日におぐに開発総合センターで開催され、小学五年から高校三年までの子ども議員三十六名が、これまで学んできた白い森学習の成果を発表しました。進行や議長、発表に使用するパソコンの操作、会場係などもすべて子ども議員が務めました。発表に対しては、質問や意見のほか、新たな提案が出されるなど、活発な意見交換がされました。当日は、教育委員の河内昭佐さん、町長、教育長、健康福祉課長が助言者としてそれぞれの発表に対して感想を述べました。

の障害や寄りや
る人のために
ある年寄

「みんなに やさしい 町調べ」



小国小学校 6年
渡部 貴也 議員

白い森学習のテーマ

私たち小国小学校六年生は、毎日くらししていると気づかない小国町のよいところを話し合いました。小国町の人口をホームページで調べてみると、子どもの人数より、おじいさん、おばあさんの人数が多く、さらに毎年高齢者が増えていくことを知りました。そこでわたしたちは、小国町にもつと必要なものはないか、高齢者や障害のある人のことも考えた「みんなにやさしい町」について調べてみることにしました。

調査
・目隠しをして学校の中を歩

き、目の不自由な人の体験をする。

・町の中の道路や公園、施設を訪ねて、どんな工夫があるのかを調べる。

・修学旅行で、福島県会津若松市にあるやさしい町づくりの工夫を調べる。

成果

実際に目隠しをして廊下を歩いてみると、友達に手を引いてもらっていても大変でした。町の中だったら、目の不自由な人が歩くことはとても大変だと思いました。

修学旅行で訪れた会津若松市では、目の不自由な人でも安心して歩くことができる設備や、体が不自由な人のためのトイレやスロープがありました。

町の施設を調べると、小国町にも、お年寄りや体が不自由な人のためのやさしい設備があることがわかりました。でも、背もたれのあるベンチや点字ブロック、音の出る歩行者用信号機など、お年寄りや障害者のために改善したいところもありました。

のよさ、すばらしさを
わかってほしい
「ふるさとの
たから
『荒川』」



北部小学校 6年
舟山 茉帆 議員

白い森学習のテーマ

私たちの学校は、荒川のすぐ近くにあります。この川は、私たちだけでなくお父さんやおじいさん、それよりももっと前、ずっと昔から親しまれ、子どもたちの遊び場だけでなく地域の生活とも深く結びついてきました。そんな荒川は私たちににとって本当に身近な存在なのですが、知らないことがたくさんあります。そこで、あらためて荒川の歴史や環境、地域とのかかわりについて調べてみることにしました。

調査
・親子行事で荒川の上流に行

き川の様子について調べる。
・泳いだり川遊びをして、荒川にどんな魚がいるのか調査を行う。

・「水生生物による水質調査」に参加する。

・「身近な川や水辺の健康診断」調査を行う。

・地域の方にお話を聞く。

成果

水生生物による水質調査では、ワカゲラやナガレトビゲラなど、どれも水質階級Ⅰのきれいな水に生息する生物がみつかりました。また「身近な川や水辺の健康診断調査」や化学的な調査でも水質はきれいだと言える数値がでました。ふるさとのたから「荒川」は、私たちが楽しく水遊びをすることができ、魚もとれる透き通ったゴミの少ないきれいな川です。この川がいつまでもきれいなままであり続けるためには、より多くの人がこの川に関心を持ち、この川のよさ、すばらしさをわかり、いつまでも大切にしようという気持ちを持つことだと感じました。



たを
使った
缶詰や
産品を
特にお
販賣
「玉川の駅をつくったらどうか」

玉川中学校 3 年
佐藤 遥 議員

白い森学習のテーマ

玉川地区には観光客は来るが、休憩所のような場所がありません。それは、玉川を訪れる観光客にとっては不便なことなのではないかと思いました。

さらに休憩所で特産物を使ったお菓子を販売したり、玉川の自然を生かしたイベントを開催したりすれば、玉川のよさをより多くの観光客に知ってもらえるだろうと思いい、道の駅について調べてみることにしました。

調査

・道の駅の機能や、求められている主なサービス、小国

の特産物にはどんな物があるかを調べる。

アンケート調査

・梅花皮荘にアンケート用紙を置いてもらい、宿泊客に協力してもらう。

・玉川を訪れる観光客に自分たちで直接お願いして、アンケートに協力してもらう。

成果

道の駅については「休憩機能」「情報発信機能」「地域の連携機能」と三つの機能があることがわかりました。

アンケート調査では、県外から来ている方が多く、以外と不便だと思っていない人が多いことに驚きました。逆に不便なところが良いと答えたお客様もいました。

そこで、玉川の特徴を生かし、周りは森林に囲まれた道の駅が必要だと思います。町外や県外の観光客の方にも喜んでもらえるように、特産物を使ったお菓子や缶詰を販売したり、足湯や温泉のコーナーもあると思います。他地域の特産物も調べて道の駅づくりに役立てたいです。

人をもっと
やさしく
自然や温
かさに感
じながら
「小国の未来を担う子供を育てるには」



小国中学校 3 年
加藤 麻梨子・勝見 真子
小関 舞 議員

白い森学習のテーマ

小国の未来を担う子どもたちのことや、子どもたちを取り巻く環境を考え、私たちの住む小国町をこれからも住み続けたいと思うような魅力的な町にするため、二十年后、三十年後を担う子どもたちの育て方について考えました。

調査

・すみれ保育園、白百合保育園を訪問する。

・園児の保護者にアンケート調査を行う。

成果

小国の未来を担う子どもについての認識としては「思いやりのある子」という意見が

一番多かったのですが、アンケート結果でも私たちの考えと同じように「素直な子」「礼儀の正しい子」に将来を担って欲しいと考えている保護者の方が多いようでした。

善悪の判断を親だけでなく、子どもを取り巻く大人全体で教え、子育てしていくという意識が必要だし、誉め上手、叱り上手な大人として、子どもと接していくことが大切です。私たちがよりよい子育てができる親になるためには、できるだけいろいろな考え方や生き方をしている方と会って、良いところや逆に悪いところからも学んでいく必要があると思います。

そして、①自然を生かした親子で遊べる場所の確保②地域のつながりをもっと強くして、地域で子育てをするという認識を持つこと、また大人が地域を盛り上げるという意識で行事に参加すること③雪などマイナスに考えず、それを小国のいいところとして活用し、小国をよくする努力をすることが必要だと思いいす。

子ども議員36名

氏名	学校名	学年	役割	氏名	学校名	学年	役割
佐藤絵里奈	小国小	6		勝見真子	小国中	3	発表者
今暢紀	小国小	6		小関舞	小国中	3	〃
間宮千祐子	小国小	6		小関奈穂	小国中	3	〃
渡部貴也	小国小	6	発表者	加藤麻梨子	小国中	3	〃
安達桃子	沖庭小	6	進行	齋藤良平	白沼中	3	議長
木村勇貴	沖庭小	6		片桐友美	白沼中	2	
高橋耕平	伊佐領小	6		伊藤照幸	叶水中	3	
鈴木麻都佳	伊佐領小	6	会場係	伊藤ゆかり	叶水中	3	
大河原国之	白沼小	6		渡邊真衣	玉川中	3	
鈴木佳奈	白沼小	6		佐藤遙	玉川中	3	発表者
石原晴	叶水小	5	会場係	船山潤	小玉川中	3	進行
新井優太	叶水小	6		本間美聡	小玉川中	3	
長濱千佳	玉川小	5		伊藤美里	北部中	3	
渡邊裕太	玉川小	5		山口美穂	北部中	3	
舟山萌	小玉川小	5		今将太	小国高	3	議長
横山拓	小玉川小	5		高橋政広	小国高	3	
齋藤真莉子	北部小	6		貝沼涼	小国高	1	発表者
舟山茉帆	北部小	6	発表者	今大地	小国高	1	

資料発表

みんなでつくろう

未来の伊佐領

地域にある文化財調査

伊佐領小学校

六年 高橋耕平 鈴木麻都佳

五年 宮野真梨恵

沖小歌舞伎の取り組み

―伝統を守るということ―

今年で十八年目を迎えた沖小

歌舞伎の取り組みを紹介

沖庭小学校六年 木村勇貴

白沼わらびの

はてなを探そう

白沼という言葉から連想され

るわらびについての調査

白沼小学校

六年 鈴木佳奈 大河原国之

ふるさとを知ろう

発見叶水2005

叶水のよさや疑問に思ったこ

とを調査

叶水小学校六年 新井優太

小国町の未来を考える

「グループ「おもい森」の

活動を調べて」

小国町を活気のある町にした

いと活動している「おもい

森」についての調査

小玉川中学校三年 本間美聡



小国高等学校1年

貝沼涼 議員

この町で子育てをしたいと
子育えるように
「STOP ザ
少子・高齢化
in 小国」

白い森学習のテーマ

全国的に少子・高齢化が深

刻な問題となっていますが、

人口の減少が激しい小国町で

は、特に重要な問題だと考え

ます。

自分たちの住む町、そして

これから住むであろう町の

ことや、私たちの将来の姿が

とても気になり、少子・高齢

化を止めることができないか

考えてみました。

調査

・町の少子・高齢化の現状

・今後予想される町の姿

・町が抱える少子・高齢化に

ついての問題点

・少子・高齢化の解決策

成果

このままでは平成二十七年
には、小国町の人口が九千人
を下回り、町民十一人に子ど
もはわずか一人の換算になり
ます。

町では、たくさんの子育て
支援や高齢者福祉事業が行わ
れています。しかしそれだけ
でなく、若い人たちが「この
町で子育てをしたい」と思え
るような環境づくりにも力を
入れていくことが重要な課題
であると思います。

各地区の公民館などを利用
し、地域のかたがたに子ども
の面倒を見てもらうような仕
組みをつくれれば、子育て支援
だけでなく、高齢者の生きが
いづくりや子どもの社会性の
育成、地域住民のつながりを
深めることにもなると思いま
す。また、ボランティアを募つ
て、より多くの高齢者が福祉
施設を利用できるようにした
り、高齢者などの世帯に直接
赴いて各事業の細かな説明を
行うことが大切だと思います。
小国町の将来を担っていく
のは私たちです。

平成十七年度 文化の日表彰式

平成十七年度文化の日表彰式が、十一月三日、おぐに開発総合センターで開かれました。

式典では、町づくりに功績のあった功労者をはじめ、十三人と一団体に、賞状と記念品が贈られました。

各表彰内容と受賞者は次のとおりです。



■ 功労表彰

小池 泰男（小国小坂町）

昭和二十五年に消防団に奉職以来、五十四年余りの長きにわたり、消防人として職務に精励し、平成五年からは消防団長として、豊富な経験と卓越した指導力をもって、本町の消防団の組織強化と地域防災活動に尽力されました。

■ 感謝状

本間 とみ（小国小坂町）

昭和六十二年から平成十六年まで、十八年の長きにわたり、行政相談委員として、豊富な経験と見識をもって住民相談にあたられ、住民と行政の信頼をつなぐ行政相談活動に尽力されました。

原田 憲三（越中里）

昭和五十八年から平成十五

小国町文化祭 10.30-11.5

平成十七年度小国町文化祭が、十月三十日の沖小歌舞伎・古田歌舞伎の合同公演をかわきりに、十一月五日まで開催されました。

町民の自慢の作品を紹介する展示コーナーには、ちぎり絵や陶器、絵画など約五百点の作品が展示され、訪れたかたがたを魅了しました。

また、芸能まつりや民謡まつりなど日頃の成果を発表する場面もあり、文化祭を一層盛り上げました。



約300人の町民が楽しんだ民謡まつり



中学生によるフリーマーケットも開かれた

年まで、二十年の長きにわたり、保護司として少年の非行防止と更生の援助に努められ、社会を明るくする運動を通じて犯罪のない明るい町づくりに尽力されました。

小国縫製株式会社

二十年以上の長きにわたり、町立病院をはじめ町内の福祉施設に、大量の裁断端布を寄付され、施設の環境衛生の向上に貢献されました。

特別表彰

舟山 紗智(若山)

第六十回国民体育大会夏季大会フェンシング女子フルーレの部において、山形県選手団の一員として出場し、優勝に貢献されました。

永年勤続表彰

監査委員 《十五年以上》

伊藤 敬二郎(北)

農業委員 《十五年以上》

今 儀一(小渡)

駐在員 《十年以上》

菅野 重吉(北)

藤田 和雄(小玉川)

教諭 《三十年以上》

遠藤 公(栄町)
遠藤 佐知子(栄町)
渡部 典子(栄町)
梅津 良子(長井市)
民生委員・児童委員

《十二年以上》

佐藤 長門(小国小坂町)
遠藤 胤睦(大宮)
柴田 重博(岩井沢)
統計調査員 《二十年以上》

山口 和義(荒沢)
齋藤 幸正(折戸)
渡部 要一(叶水)
松本 司朗(新股)
小嶋 建男(足野水)
安部 忍(北)

農業振興組合長

《十年以上》

安部 齊(黒沢)
梅川 一男(小国小坂町)
遠藤 庄三(小国小坂町)
遠藤 善四郎(沼沢)
小島 祐夫(市野沢)
金 繁(小渡)
酒井 和雄(朝篠)
佐藤 和美(樽口)
新野 八郎兵衛(伊佐領)
仁科 辰之助(析倉)
舟山 信雄(岩井沢)
渡部 清司(町原)

5日

山遊亭金太郎落語会



会場を笑い声でいっぱいにした金太郎さんの落語

十一月五日には、おぐに開発総合センターで山遊亭金太郎落語会が開かれました。杉沢出身の山遊亭金太郎さんは、昭和五十三年に桂小南師匠の門をたたき、平成三年真打に昇進、多方面で活躍されています。この日は「おぐにの山遊亭子供たち」と題して、課外授業で金太郎さんから講義を受けた子どもたちも寄席に挑戦しました。



おぐにの山遊亭子供たちがさなぶり寄席に挑戦

古田芝居

復興から二十年

江戸時代の末期嘉永年間に村芝居として形作られていたとされる古田芝居。

明治二十年（一八八七）、江戸歌舞伎一座の尾上竹三郎が古田に土着し、その技術指導により現在の歌舞伎の形態が整っていききました。

終戦後、昭和三十三年の公演を最後に途絶えていましたが、昭和六十一年、地域住民の力で二十八年振りに復興され、今年で二十年目を迎えました。



歌舞伎の公演に先立って演じられる寿式三番叟



今も古田に残る江戸時代からの台本



歌舞伎が伝承されている現在の古田地区



歌舞伎と

古田地区

なぜこの古田地区にこうした芝居が伝わったのか、一度途絶えてしまった歌舞伎がどう復興され、そして今に伝承されているのか、古田歌舞伎保存会会長の安部藤雄さんにお話をお伺いしました。



公演前に口上を述べる
安部藤雄さん

安部 江戸時代の末頃より農民の娯楽の一つとして伝承され、大正十四年頃からは古川一座として興行し、農閑期には町外にまで旅興行するほど

昭和三十三年一月
古田分校での公演。
この公演を最後に一時途絶えてしまう。



同日に公演が行われた沖小歌舞伎は今年で18年目。伝統を受け継ぐと毎年5年生が取り組んでいる。



10月30日 大勢の観客の前で復興20周年の公演が行われた。
新皿屋敷月雨 魚屋宗五郎 芝片門前魚屋の場

一番さながらの稽古。公演が間近になると、
一層熱が入る。



になったようです。
当時は、古田に限らず、どこの地区でも浄瑠璃のような娯楽が行われていたようです。それが古田では、特に得意な者が多く、その後も伝えられてきたものと思います。明治時代、尾上竹三郎という歌舞伎役者が、一座の解散により古田に流れ来て、それから古田の若衆の技術指導にあたられたそうです。

出てきて、自然と廃れていき途絶えてしまいました。それから二十八年が経った昭和六十一年、当時の沖庭地区福祉推進公民館連絡協議会や町教育委員会の後押しを得て、なんとか復興させたいという気運が高まりました。セリフや立ち振る舞いなど、記憶をよみがえらせながらの稽古が続き、断念しそうになりながらも無事復興公演を行い、多くのかたがたのご支援により今日を迎えることができました。



身支度を整える役者。戦前に行われていた公演では、牛や馬の尾で作ったカツラを使っていた。(上)



出番前に最後の確認をする役者。(右)

除雪にはみなさんの ご理解とご協力が必要です

今年度、町道の除雪について次のとおり見直しを行いました。町民の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

道路除雪のお願い

- ・ 除排雪前後は、雪を道路に出さないでください。
- ・ 路上駐車、はみ出し駐車を絶対にしないようにしてください。
- ・ 危険ですので、屋根の雪が道路に落ちないようにしてください。
- ・ 除雪後のグレーチング（側溝の金網）は確実に閉めてください。

除雪出動基準

降雪量が概ね20センチ以上あった場合または、20センチ以上の降雪が予想される場合に除雪を行います。

除雪路線の縮小

次の13路線については、非常時の迂回路等を確保しながら、除雪延長の縮小または、随時（朝1回程度）の除雪とします。

路線名	除雪延長縮小または随時除雪区間
① 小坂町3号線	コメリ脇（国道入口）から40メートル
② 石滝地内集落道路	石滝238から先70メートル
③ 出戸石滝線	石滝499から先200メートル
④ 新屋敷線	新屋敷234先～新屋敷34－1 畜舎脇100メートル
⑤ 井下幹線農道	団子山～増岡間 700メートル
⑥ 大宮線	ポンプ庫脇～大宮347脇 100メートル
⑦ 片貝線	片貝沢橋～県道間 70メートル
⑧ 兵庫館12号線	兵庫館公園向～兵庫館1－7－5 脇 68メートル
⑨ 兵庫館13号線	兵庫館公園脇 100メートル
⑩ あけぼの団地9号線	L P ガス施設先（線路沿の一部） 50メートル
⑪ 荒沢2号線	荒沢～中島間 480メートル 随時除雪
⑫ 土尾東線	叶水305～県道 214メートル 随時除雪
⑬ 箱の口綱木線	国道箱の口橋脇～箱口集落内 150メートル 随時除雪

除雪幅の制限

次の路線については、車のすれ違いができる幅を確保しながら、除雪幅を概ね5メートル程度に制限します。

- | | |
|-------------------------------|-------------------|
| ① 針生平五味沢線 樋倉～徳網間 | ② 長沢三面線 焼山～折戸間 |
| ③ 郷土の森五味沢線 出戸～中野間 | ④ 土尾二渡戸線 叶水地内 |
| ⑤ 井下幹線農道 団子山～針生間 | ⑥ あけぼの団地1号線 町営住宅裏 |
| ⑦ あけぼの団地中央線、3号線（歩行者通路も確保します。） | |

臨時議会

平成十七年第七回臨時議会が、十一月二十八日に開かれました。今回の議会では、町一般職の職員等の給与を見直したほか、簡易水道事業給水条例の一部を改正しました。

給与改定

人事院勧告に基づく国家公務員の給与改定を基に、一般職

町長室だより

小国町長 小野精一

このたび、叶水地区に水源^{みず}の郷交流館が完成いたしました。横川ダム水源地域整備事業の一環として、関係地域のみなさんの要望を受け国と、新潟・山形両県などの支援により実現したものです。横川ダムの建設を契機に、ダム湖周辺地域の一層の活性化を目指した施設です。

この地区は、自然が豊かで観光わらび園も数多くあり、山菜・きのこ・川魚などの宝庫です。また、おいしいお米やそば、雑穀などもあり、地域にはそれらの食材を生かした郷土料理も数多く伝承されております。

近年は、自然食品など安全安心な食材^{みず}に大きな関心が集まっております。この水源の郷交流館が、完成間近な横川ダム関係地域の振興に大きな役割を果たすよう取り組んでまいります。

簡易水道

叶水簡易水道において、営業用の給水を行うため、使用料金に、あらたに営業用区分を加えました。

の給料を十一月より〇・三二％引き下げ、四月からの格差分を十二月の期末手当より削減します。また、勤勉手当を年間で〇・〇五カ月引上げたほか、配偶者の扶養手当など、各種手当については引き下げを行いました。

癒しの園 シリーズ 20 健康考話

PET検査ってなに？



町立病院診療部長
高橋 和洋

近頃、テレビ・新聞・雑誌等で話題になっているPET検査というのがあります。残念ながら小国病院にはPETはありませんが、できるだけわかりやすく説明してみます。

私たちの体の細胞は生きていくためにブドウ糖が必要です。がん細胞は正常な細胞よりもブドウ糖を多く取り込んで大きくなっていく性質があります。このブドウ糖に、薬剤を注射し、その体内分布（がんの部分から多くの放射線が出ることになります）を特殊なカメラで撮影するのがPET検査という新しい検査法です。PETは悪性腫瘍の性質診断や転

移・再発巣の診断、あるいは治療効果判定に役立つ検査です。がんには、治療がうまくいって検査ではわからないくらい小さくなっても、再発や転移という問題があります。とくに転移はどの臓器にあらわれるかを予測することは難しいことです。PETは一回で全身を検査できるため、予期せぬところに生じた転移や再発を早期に見できる検査として期待されています。しかし、PETにも弱点があります。ピントがずれたような画像になるので、異常が発見されても病気がどこにあるのか、はっきりわからない場合があります。そこで、必ずCTやMRIの画像と比べながら診断することが重要となります。また、注射に使用する薬剤は炎症を起こしている部分にも集まることが知られています。ですからPETはすべてのがんを100％正確に見できるような診断法ではありません。検査を受けてみたいと考えている方は、がんの専門医とよく相談をすることをお勧めします。

年末年始の期間中、次のことにご協力お願いします

12月29日(木)から1月3日(火)までの年末年始期間中、町の機関は休みとなります。ただし、水道が故障した場合などの取り扱い、左の表のとおりとなります。なお、婚姻や死亡の届出など戸籍に関する届出は受け付けています。



内容 期日	水道が故障したら	町立病院は	ゴミ収集は	小国リレーセンターは	総合センター 町民体育館 ふれあいの家	ゆ〜ゆ 温水プール
	次の指定店へ連絡をしてください	次のとおり休診します ※救急、急病のかたは診察します	次のとおり収集を休みます	次のとおり休みになります	次のとおり休館になります	次のとおり営業します ※1月4日(水)は休館です
29日(木)	通常どおり (一部年末年始休みの指定店がありますので、それぞれ確認してください)	休 診	一部地域でペットボトルの収集を行います	通常どおり	休 み	通常どおり
30日(金)		休 診	休 み	休 み	休 み	通常どおり
31日(土)	小関住宅設備 ☎62-5347	休 診	休 み	休 み	休 み	営業時間 10:00~ 16:00
1月1日(日)	パイプライン ☎62-2461	休 診	休 み	休 み	休 み	通常どおり
2日(月)	津島屋電機店 ☎62-2404	休 診	休 み	休 み	休 み	通常どおり
3日(火)	清水設備 ☎67-2211	休 診	休 み	休 み	休 み	通常どおり
問合せ先	地域整備課	町立病院	町民課	小国リレーセンター ☎63-2251	総合センター 町民体育館	ゆ〜ゆ ☎62-4248

募集

勤労者住宅の入居者募集

■勤労者住宅

▼小坂町1号棟B103、B303 2K 2戸
(家賃三万三千円)

▼岩井沢203 3DK 1戸
(家賃四万二千円)

▽対象 小国町に勤務されているかた

■募集期間 12月5日(月)~12日(月)

■入居時期 1月上旬

■敷金 家賃の3カ月分

■申込・問合せ先 地域整備課へ

県営住宅の入居者募集

▼県営小国アパート1号棟 1戸

■募集期間 12月1日(木)~9日(金)

■入居時期 1月中旬

■敷金 家賃の3カ月分

■問合せ先 山形県すまい情報センター置賜西事務所(☎88-5651)へ

放送大学学生募集

放送大学は、テレビやラジオ

オを利用して授業を行う通信制の大学です。

■募集学生

▼全科履修生(大学卒業を目指す学生、編入学可、18歳以上)

▼選科履修生(1年間在学する学生、15歳以上)

▼科目履修生(6カ月間在学する学生、15歳以上)

■申込期限 2月28日(火)

■募集説明会日時 1月7日(土) 午後2時~

■場 所 米沢市すこやかセンター

■問合せ先 放送大学山形学習センター(☎023-646-8836)へ

山形県健康福祉祭 美術展出品作品募集

■美術展

▼日時

2月2日(木)~5日(日)
午前10時~午後5時
(最終日は午後3時まで)

▼場 所 山形美術館(山形市)

■観覧料 無料

■作品募集

▼対象者 県内に住む、昭和22年4月1日以前に生まれたアマチュアのかた

▼募集作品 出品者のかたが

相談

年金相談

- 日時 12月21日(水)
- 受付 10:30~14:30
- 場所 役場町民相談室
- 問合先 町民課へ

人権相談

- 12月4日(水)から10日(火)は「人権週間」です。
- 日時 12月7日(水) 10:00~15:00
 - 場所 総合センター
 - 相談員 人権擁護委員4名
齋藤 京氏、安部大二氏
渡部一郎氏、近みつ子氏
 - 内容 人権に関すること
 - 問合先 町民課へ

総合センター図書室から

開館時間 午前9時30分~午後6時

新刊図書

- | | |
|---------------|-------|
| ◆その日のまえに | 重松 清 |
| ◆信長の棺 | 加藤 廣 |
| ◆ハードワーク | 椋田 直子 |
| ◆天使のナイフ | 薬丸 岳 |
| ◆覇王の夢 | 津本 陽 |
| ◆完全図解 新しい介護 | 大田 仁史 |
| ◆社会保障社会福祉大辞典 | |
| ◆アツというまにさかあがり | 下山 真二 |
| ◆「終戦日記」を読む | 野坂 昭如 |
| ◆掃除道 | 鍵山秀三郎 |
- ※ほか多数入荷しました。

今月の休館日

12月7日(水)・23日(祝日)
29日(木)・30日(金)・31日(土)

日時 12月12日(月)

福田直樹ピアノコンサート

催し

- 創作した、日本画、洋画、彫刻、工芸、書、写真など未発表の作品
- 出品料 無料(作品の搬入、搬出の費用は出品者負担)
- 申込期限 12月26日(月)
- その他 申込用紙は、健康福祉課に用意しています。
- 申込・問合先 山形県老人クラブ連合会内第14回山形県健康福祉祭「美術展」事務局(☎023-622-5601)へ

日時 12月25日(日)
午前9時~午後4時

白い森体験教室
第2回ミュージシャン養成講座

- 午後6時30分~8時(開場午後6時)
- 場所 総合センター
- 対象者 どなたでも参加できます。
- 内容
▼演奏曲(一部変更の場合あり)
▽モーツァルト ロンド
K・485、ソナタK・310、331(トルコ行進曲付き)
▽ビバルディ 四季
- 入場料 無料
- 問合先 教育委員会事務局へ

日時 1月8日(日)
午前9時30分~11時20分

消防出初式

- 場所 総合センター
- 対象者 小学4年生、中学3年生
- 内容 楽器(ギター、ピアノ)の操作、オリジナルの唄づくり
- 定員 15名
- 申込期限 12月19日(月)
- その他 後日、各学校から申込書が配布されます。第1回養成講座に参加したかた、また初めてのかたもぜひ参加してください。
- 申込・問合先 各学校または教育委員会事務局へ

日時 1月25日(水)
1月27日(金)

つる細工講習会

- 募集人員 50人
- 場所 飯豊梅花皮荘
- 対象者 どなたでも参加できます。
- 内容 スモ周辺
パレード、一斉放水
- その他 当日の午前中は、中央通りで交通規制が行われます。アスモ駐車場では、一斉放水が行われる予定ですので、周辺のかたは洗濯ものなどに注意してください。
- 問合先 消防署小国分署(☎62-2154)へ

案内

認知症介護講演会

- 日時 12月19日(月)
午後5時45分~8時
- 場所 健康管理センター
- 内容
▼講演会
▽テーマ「みんなで支えあう認知症の介護」
▽講師 認知症介護研究・研修仙台センター研究員 矢吹知之氏
- 問合先 温身の郷(☎61-1200)へ

- 内容 アケビのつるなどを使用した作品作りを指導します。
- 申込期限 12月27日(水)
- 参加費 町民のかた 一万八千円
町外のかた 二万円
(宿泊・食事代込)
- ※日帰り希望のかたなどは、別に料金を定めています。
- 交通手段 役場前と小国駅から、梅花皮荘まで送迎バスを運行します。
- 申込・問合先 小国町観光協会事務局(☎62-2111)へ

全国障害者芸術・文化祭
やまがた大会「であい
ふれ愛 アートやまがた」

■日 程 12月9日(金)
～11日(日)

■場 所 山形ビッグウイング

■内 容 アート作品の展
示・発表、授産施設製品販
売、福祉機器展示、ワーク
ショップ、講演会など

■入場料 無料

■問合せ 健康福祉課へ

介護者交流会

■日 時 12月6日(火)
午前10時～午後1時

■場 所 温泉健康館ゆづゆ

■対象者 在宅で介護をして
いるかた

■内 容

▼テーマ「介護をしながら活
き生き暮らそう」
リラックス体操、座談会、
入浴、昼食会

■参加費 二百円

■その他 希望するかたへ昼
食を準備します。参加申し
込みと一緒にお知らせくだ
さい。

■申込・問合せ 在宅介護支
援センター(☎61-1100
1)へ

子育て支援センターから

▽『あそびの広場』

■日 程 12月20日(火)子育て
講座(お楽しみクリスマスマ
ス会)、1月10日(火)

■時 間

10時～11時30分

■場 所 健康管理センター



▽『なかよし広場』

■日 程と場所

▼12月22日(木)、1月12日(木)
おぐに保育園

■時 間 10時～11時30分

▽『こども愛ランド』

■日 程 12月10日(土)

■時 間 9時30分～

■場 所

健康管理センター

■内 容 親子でお茶会、木の実を
使ってフレーム作り
(先月お知らせした内容が
変更になりました)

※子育て支援センターは、12
月29日(木)から1月4日(火)ま
で年末年始休みとなります。

※詳しいことは、子育て支援
センター(☎62-2330)
へ

求人情報

左の表は、11月14日現在の新規求人の
内容です。無効になっている場合もありま
すのでご了承ください。このほかの求人
情報は、ハローワーク長井(☎84-8609)へ。

再就職準備 (Re・Beワーク) セミナー開催

- 日 時 12月8日(木)、9日(金)
13:30～16:00
- 場 所 米沢市すこやかセンター
- 対象者 育児や介護などにより職を離
れたあとに、再就職に向けて
準備しているかた
- 内 容
○講義 保険と税金に関する基礎知識、
上手な求職活動のしかた
○演習 カラーコーディネイト、ワー
クシート など
- 定 員 20名(託児希望のかたは、お知
らせください。先着6名まで)
- 申込・問合せ
☎21世紀職業財団山形事務所
(☎023-642-2021) へ

事業所名	求人数	職 種	年 齢	就業時間
山 和 建 設 (株)	4人	土木施工管理技士、土木作業員	18～55	8:00～17:00
(株) 齋 藤 建 設	1人	土木施工管理技士	不問	8:00～17:00
(株) 横 川 建 設	11人	土木施工管理技士、重機オペレーター、 土木作業員、廃棄物処理作業員、解 体および廃棄物処理の営業、運転手	不問	8:00～17:00
大 河 内 産 業 (有)	5人	事務員、運転士	不問	8:00～17:00
(株) 井 上 製 作 所	2人	マシンオペレーター	18～30	8:30～16:45(ほか)
猪 野 電 気 工 事 (株)	2人	電気工事	18～35	8:00～17:00
ハ イ コ ー (株)	2人	電気工事	18～40	8:00～17:00
舟 山 鉄 筋	1人	鉄筋加工	不問	8:00～17:00
(有) 小 国 技 研	4人	洗浄工	30～65	8:00～17:00
(株) コラボレート山形営業所	5人	石英ガラス加工	不問	8:30～16:40(ほか)
(株) サンヨナイスコーポレーション	3人	建築施行管理	不問	8:00～17:00
ヤマト運輸(株)長井営業所	2人	セールスドライバー	20～40	8:00～17:00
東芝セラミックス(株)小国サイト	1人	製造技術開発	～35	8:30～17:10
日本重化学工業(株)小国事業所	3人	技術員、研究員	20～34	8:15～17:15
(株) シーテック山形営業所	2人	機械設計	不問	9:00～17:45
K - P R O D U C T S	1人	インターネット販売	不問	9:00～18:00
朝日生命保険相互会社長井営業所	5人	保険営業	25～55	9:10～16:50
アベ プランニング	2人	サービススタッフ	不問	8:00～17:00
(有) コンズカンパニー第一ホール小国店	2人	ホールスタッフ	18～40	8:00～17:30(ほか)
おぐに 白 森 (株)	13人	応接、調理補助、スキー場 リフト乗客誘導、出札係	18～55	9:00～19:00(ほか)
(有) 白森よこね物産品直売所	2人	販売、調理補助	18～45	9:00～20:00(ほか)
小 国 町 森 林 組 合	2人	造林作業	不問	7:30～17:00
小 国 食 糧 (株)	1人	販売員	18～45	9:30～18:30
(有) 蔵 王 ス ト ア ー	2人	店員	不問	8:45～18:00
ファミリーマート小国町店	3人	店員	不問	21:00～0:00(ほか)
社会福祉法人 百合会保育園	2人	保育士	不問	8:30～17:00
医療法人社団 緑愛会 介護老人保健施設がやきの丘	23人	介護職、介護支援専門員、支 援相談員、看護師、準看護師	不問	8:30～17:30(ほか)
特別養護老人ホームさいわい荘	3人	介護員	不問	9:15～18:15(ほか)

保健カレンダー

月 日	乳 幼 児 健 診	受付時間	対 象	場 所
1 / 13	3 歳児健康診査	12:30～13:00	14年 5～7 月生まれ	健康管理センター ※持ち物 母子健康手帳、 問診票（4 カ月児、1 歳 児健康診査は除く）
1 / 27	4 カ月児健康診査	13:00～13:15	17年 9 月生まれ	
	1 歳児健康診査		17年 1 月生まれ	

【結核検診】

月 日	受付時間	対 象	場 所
12/6・7（2 日間）	9:30～10:30	65歳以上のかたで、結核検診を受けていないかた	役場東側駐車場

■問合せ先 健康福祉課へ

「ハンセン病療養所 入所者等に対する補償金制度」

ハンセン病療養所入所者のかたなどに対する、補償金の請求期限が迫っています。支給の対象になるかたは、早めに請求してください。

■支給対象者

平成 8 年 3 月 31 日までに国立ハンセン療養所などに入所していたかたで、補償法施行日（平成 13 年 6 月 22 日）において生存されていたかた

■請求期限 平成 18 年 6 月 21 日

■請求書設置場所

山形県健康福祉部保健薬務課感染症
予防担当（☎023-630-2315）へ

■補償金を請求できないかた

- すでに補償金を受けているかた
- ハンセン病に関する裁判上の和解が成立しているかた

■問 合 先

厚生労働省健康局疾病対策課ハンセン病係（☎03-5253-1111）へ

予防接種 麻しんが変わります

平成 18 年 4 月 1 日から、麻しんと風しんの予防接種が変わります。現在、1 歳から 7 歳半の間に麻しんと風しんの接種を 1 度ずつ行っていますが、制度改正後は麻しん風しん混合 MR ワクチンを第 1 期と第 2 期の 2 回接種します。

1 歳から 7 歳半で、麻しんまたは風しんの接種を受けていないかたは、平成 18 年 3 月 31 日までに接種してください。どちらの接種も済んでいるかた、またはいずれかの接種が済んでいるかたは、麻しん風しん混合 MR ワクチンの対象外です。また平成 18 年 4 月 1 日以降に 2 歳以上になるかたは、第 1 期の対象外です。

■改正内容

	改 正 前 (～平成 18 年 3 月 31 日)	改 正 後 (平成 18 年 4 月 1 日～)	
対 象 者	1 歳から 7 歳半未満	第 1 期	1 歳から 2 歳未満
		第 2 期	小学校就学前の 1 年間
接種方法	麻しんワクチン 1 回 風しんワクチン 1 回	麻しん風しん混合ワクチン 第 1 期、第 2 期 各 1 回	

■問合せ先 健康福祉課へ

病気やケガで障害が残ったら・・・

障害基礎年金の支給

国民年金加入中の、病気やケガが原因で障害が残り、障害等級表に定める状態になったときには、障害基礎年金が支給されます。

受給するには条件があり、申請手続きが必要です。該当すると思われるかたは、相談してください。

■問合せ先 町民課へ

年末年始

町内医療機関の

休診日

年末年始、町内の医療機関は、次のとおり休診となります。

医療機関	休 診 日
今 医 院	12月30日(金)午後～1月5日(木)
電興診療所	12月29日(木)～1月3日(火)

平成18年度 保育園などの入園申込を受け付けます

●入園申し込みの受付

- 受付期間 1月10日(火)～13日(金)
- 受付時間 午前8時30分～午後5時
- 受付場所 健康管理センター
- 対象児

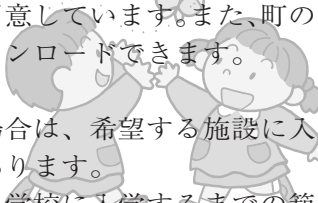


- おぐに保育園、白百合保育園、すみれ保育園、おきにわ保育園は、家庭で保育することができない乳幼児
- あさひ保育園、白沼保育園、叶水保育園は、家庭で保育することができない、おおむね2歳以上の幼児
- 中央児童室は、放課後に家庭で養育することができない小学1年生から3年生までの児童

■申込方法 申込用紙に必要事項を記入のうえ、期間内に提出してください。申込用紙は、健康管理センターに用意しています。また、町のホームページからダウンロードできます。

■その他

- 定員を超えた場合は、希望する施設に入園できない場合があります。
- 入園期間は、小学校に入学するまでの範囲内で希望することができます。
- おぐに、白百合、すみれ、おきにわ保育園の申し込みには、源泉徴収票などの添付書類も必要となりますので、早めに準備してください。



●保育所一覧の閲覧

保育園の情報として、健康管理センターに「保育所一覧」を備えています。施設の状況、保育内容の詳細、町の保育事情などが記載されていますので、資料として活用してください。

- 閲覧期間 12月15日(木)～
(ただし閉庁日は除きます)
- 閲覧時間 午前8時30分～午後5時
- 閲覧場所 健康管理センター
- 問合先 健康福祉課へ
- 定員と開園時間 (時間等については予定です)



施設名	定員人	開園時間		休園日など
		平日	土曜日	
おぐに保育園	90	7:30～18:00	7:30～13:00	希望保育の日 第2・4土曜日
白百合保育園	80	7:00～19:00	7:00～13:00 (希望により17:30)	
すみれ保育園	90	7:10～19:10	7:10～13:00 (希望により17:30)	
おきにわ保育園	30	7:00～19:00	7:00～13:00	
叶水保育園	30	8:30～16:00	8:30～12:00	休園日 第2・4土曜日
あさひ保育園	40			
白沼保育園	30			
中央児童室	40	8:30～17:00	8:30～17:00	

平成17年度 工業統計調査にご協力ください

わが国の製造業の実態を把握するため、工業統計調査を実施します。

この調査の結果は、国や地方公共団体の行政の施策や、企業や大学の研究資料として利用されます。

調査へのご協力をお願いいたします。

- 調査日 12月31日現在
- 調査対象 主に製造業を営むすべての事業所
- 調査方法 調査員が訪問し、調査票を配布します。
- 問合先 総務企画課へ

白い森おぐに 食文化体験学習講座開催

■日時と内容

- 1回目 12月17日(土) 9:10～13:40
～樽口そば そば打ち体験～
講師：米野岩根氏(樽口在住)
- 2回目 1月14日(土) 9:10～12:00
～在来野菜の復活・伝統食の掘起こし講話～
講師：遠藤孝太郎氏(長井市在住)
～昔のおやつ「からこ」・「かき餅」作り体験～
講師：齋藤以智子氏(石滝在住)

- 場所 総合センター
- 対象者 一般の成人のかた
- 定員 20名
- 参加費 無料
- 申込・問合先 教育委員会事務局へ



戸籍のまど

誕生おめでとうございます。

田 沢 頭 伊 藤 ちひろ (孝彦 世栄)
 岩 井 沢 青 木 ゆきや 裕貴也 (伸幸 真由美)
 杉 沢 高 橋 はかた 葉花太 (睦人 安以子)
 小 国 町 渡 部 りゅうた 龍汰 (政信 千春)

結婚おめでとうございます。

(小国小坂町 馬 場 貴 久
 緑 町 齋 藤 良 子)
 (舟 渡 佐 藤 孝太郎
 長 井 市 高 橋 陽 子)
 (新 潟 県 澤 田 宏
 岩 井 沢 柴 田 恵 美)
 (岩 井 沢 曾根原 隼
 南 陽 市 星 優 子)

おくやみ申し上げます。

黒 沢 保 科 堅 一 (63)
 五味 沢 橋 本 けさの (94)
 岩 井 沢 野 澤 次 雄 (55)
 古 田 木 村 ち ヨ (78)

人口のうごき

人 口 男 … 4,804人(－7)
 女 … 5,063人(－5)
 計 … 9,867人(－12)
 世帯数 3,298世帯(－2)
 平成17年10月31日

国民健康保険からの 高額療養費の支給

医療費の自己負担額が高額になったとき、申請をして認められると、限度額を超えた分が支給されます。

70歳未満のかたの場合 ……………

①同じ人が同じ月内に同じ医療機関で支払った自己負担額が限度額を超えたとき、その超えた分が支給されます。

●自己負担限度額（月額）

対 象	限 度 額	4 回目以降限度額
一 般	72,300円＋1% ※2	40,200円
上位所得者 ※1	139,800円＋1% ※2	77,700円
住民税非課税世帯	35,400円	24,600円

※1 … 上位所得者とは、基礎控除後の総所得金額が670万円を超える世帯のかた

※2 … 医療費が241,000円（上位所得者は466,000円）を越えた場合は、その超えた分の1%を加算します。

②同じ世帯で、同じ月内に、21,000円以上の自己負担額を2回以上支払った場合、それらを合算して限度額を超えていれば、越えた分が支給されます。

③同じ世帯で過去12カ月間に、4回以上高額療養費の支給を受けた場合、4回目以降の限度額が適用されます。

70歳以上のかたの場合 ……………

70歳以上のかた（老人保健で医療を受けるかたは除く）は、外来（個人ごと）の限度額を適用後に世帯ごとの限度額を適用します。

●自己負担限度額（月額）

対 象	限 度 額	
	外 来 (個人ごと)	外来十入院 (世帯ごと)
一 般	12,000円	40,200円
一定以上所得者	40,200円	72,300円＋{(総医療費－361,500円)×1%}
低所得者	8,000円	24,600円
		15,000円

※病院、診療所、歯科の区別なく合算します。

※一定以上所得者とは、課税所得（各種控除後）が年に124万円以上のかたと、その世帯に属するかたです。

※一定以上所得者が12カ月間に4回以上世帯の限度額を超えて支給を受ける場合は、4回目から世帯の限度額が40,200円に引き下げられます。

■申請に必要なもの 保険証、高齢受給者証（お持ちのかたのみ）、医療機関の領収書、口座番号のわかるもの（郵便局を除く）

■申請・問合先 町民課へ

体育協会設立五十周年記念

シリーズ
健康・体力づくりのあゆみ

十一月二十七日、おぐに開
発総合センターにおいて、小
国町体育協会創立五十周年記
念式典が開かれました。式典
では、長年協会の会長として
ご尽力された舟山壽一さん
(若山)に感謝状が贈呈され
たほか、荒砥高等学校校長の
遠藤啓司さん(大宮)が「小
国町体育・スポーツの栄光と
足跡」と題して講演を行いま
した。小国町体育協会会長の
山口英彦さんにお話をお伺い
しました。

「スポーツは明るい社会を
つくる原点です」

小国町体育協会は、一町二



山口 英彦さん



体育協会創立50周年記念式典

村が合併し、新町「小国町」
が誕生した翌年の、昭和三十
年十月二十三日、スポーツに
希望と活力を求め、明るく豊
かで躍動感に満ちた地域社会
の構築を目指して発足しまし
た。以来、スポーツ少年団を
とおした青少年の健全育成や、
多くの町民のかたがたによる
スポーツ交流の実現を目指し
て活動してまいりました。

が、スポーツは何事にも変え
ることのできない感動を与え
てくれます。その感動が、活
力ある地域社会の構築に結び
ついていくものと確信してお
ります。
今後とも協会が掲げるス
ローガン「スポーツで結ぼう、
人の和・地域の輪」のさらな
る広がりに向けて取り組んで
まいりたいと思います。

今年度は協会創
立五十周年という
新たな一步を踏み
出すための大切な
年であります。ま
た、この記念事業
を開催するにあた
り、町内各企業を
はじめ多くの町民
の皆様から多大な
るご支援をいただ
きましたことに深
く感謝いたします。
私自身、協会創
立当時から、ス
ポーツとともに歩
んでまいりました

編集室から

暗いニュースが続くなか、
十一月十五日、天皇家のご長
女紀宮清子さまの結婚式が執
り行われ、多くの国民に嬉し
い話題が伝えられました。心
からお祝い申し上げます。

さて、十一月十九日、私は
「白い森杯 柔道大会200
5」の取材で、選手の気迫あ
ふれる戦いに、ただただ感動
し、ファイナダー越しに見え
る選手を必死に追いかけてい
ました。昨年のアテネオリン
ピックでは、日本の柔道選手
の活躍が目立ち、メダルラッ
シュに沸きましたが、この白
い森の地でもオリンピックに
負けないくらいの熱い戦いが
繰り広げられました。若い選
手たちに力をもらったような
気がします。
(舟山)

出会いとともに



冬を旅する白鳥 (小渡地内)